

いばらきサイクルツーリズム構想

県民生活環境部 スポーツ推進課

- ・ 自転車活用推進法の施行や国の自転車活用推進計画策定など、国を挙げてサイクルツーリズム（日本を代表し世界に誇る「ナショナルサイクルルート」の創設等）をはじめとした自転車活用の気運が急速化
- ・ コロナ禍におけるアウトドア需要の高まりを的確に捉えたアフターコロナを見据えた情報発信の強化や、サイクリストの受入環境及びサイクリングルートの更なる充実を図り、SDGsの理念を踏まえ、地域の活性化につなげていくことが重要
- ・ ナショナルサイクルルートに指定されたつくば霞ヶ浦りんりんロードに加え、「奥久慈里山ヒルクライムルート」「大洗・ひたち海浜シーサイドルート」についても、官民連携の協議会が立ち上がるなど、全県的なサイクルツーリズムの取組が進展

国内外からのサイクリストが「安心して」「何度も」「楽しめる」**サイクリング王国いばらき**の実現

1 策定にあたっての基本的な考え方

ターゲット：ターゲットを明確にしたうえで、セグメント、ルートの特性に応じた施策を展開

推進体制：県・市町村・民間など様々な主体と相互連携を図る

3 推進に向けた主な取組

① 走行環境・受入環境の整備

- ・ 自転車走行空間の整備推進 等
- ・ サイクリストが憩い、くつろげ、サービスを受けられ、目的地として選びたい拠点の整備 等

② ターゲットやルートの特徴に応じたサイクリングの楽しみ方づくり

- ・ キャンプやアクティビティを組み合わせた自転車旅の提案・推進 等
- ・ 大規模イベントとの連携・誘致 等

③ 効果的で多様な情報発信

- ・ SNSの活用や雑誌、メディア広告等の活用 等

④ 推進体制の充実

- ・ 協議会ごとにルートの特性に基づくアクションプランの設定
- ・ 推進体制間の情報共有を図り、連携を強化

2 モデルルートの充実

県内各地域の豊富な地域資源を有機的に結びつけた多様なモデルルートを作り、より迷わず、安心してサイクリングができるよう充実を図る。

